

梅坪小地域学校共働本部だより

かけ橋

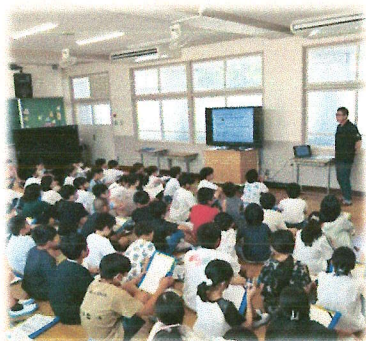
令和7年9月25日発行 No.39

5年生が地域の方と 防災学習をしました

ー防災講話と防災キャンプー

今年の5年生は、「地域防災」をテーマに総合的な学習に取り組んでいます。9月9日（火）には、梅坪台まちづくり委員会の宮寄慎さんから「梅坪台地区の防災の取組」の講話を聞きました。9月16日（火）には、「防災キャンプ」を開き、市の職員の方をお招きして簡易トイレやベッドを作る体験をしました。防災キャンプには、地域や保護者の方々も来ていただき、子どもたちと一緒に体験をしました。

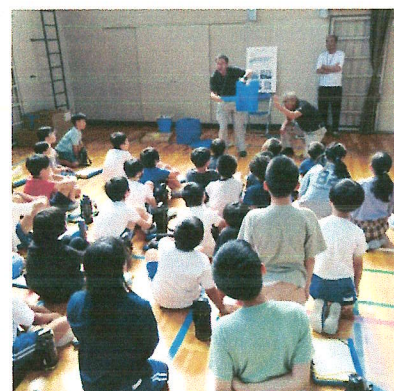
5年生が地域防災の講話を聞きました



9月9日（火）の講話では、まちづくり委員会が取り組んできた「避難所体験会」の開催、「在宅避難のすすめ（ビデオ）」や「災害時の避難の手引き（冊子）」の作成について学びました。また、各自治区にある防災倉庫や備蓄品、梅坪台地区区長会で開催している「防災フェスタ」などについても教えていただきました。そして、「5年生にできること」として、「家族で災害時に命をまもる方法を話し合うこと」、「ライフラインが止まった時にどのように生活するかを考えておくこと」などの助言をいただきました。5年生だけでなく、どの学年の子どももご家族も、ぜひ話し合ってみてください。

地域の方々と防災キャンプをしました

9月16日（火）の防災キャンプには、5年生だけでなく、13名の地域の方や6名の保護者にも参加していただきました。初めに、市の職員の方から防災に関する講話を聞きました。自助・共助・公助という防災の基本から、水害や地震などに対する具体的な対応の仕方まで教えていただきました。また、子どもたちからの質問にも丁寧に答えていただきました。その後、段ボールで避難所の仕切の設営、段ボールベッドづくり、仮設トイレづくりなどをグループに分かれて実技体験しました。また、体育館南にあるマンホールトイレの見学もしました。その後、子どもたちは、教室に戻って五目御飯の防災食体験も行いました。



豊田市一あいさつのできる子どもたちに

7月9日（水）に梅坪台中学校区コミュニティ・スクール連絡会議が開催されました。各自治区区長や各コミ委員長、小中学校のPTA役員や地域コーディネーター、教員などが参加しました。本年度の重点取組の「豊田市一あいさつができる子どもを育てるために学校と地域ができること」をテーマに、グループに分かれて協議しました。「家庭や学校で根気強く子どもにあいさつをする」「大人同士があいさつをする姿を見せる」「子どもの顔を見て、名前を呼んであいさつをする」などの意見が出ました。みんなで明るいあいさつを交わしましょう。